

'10のべおか

第九

のべおか第九だより (第451号)

2010年10月24日 (日)

○発行 のべおか「第九」を歌う会

○事務局 (延岡総合文化センター内)

〒882-0852 延岡市東浜砂町611-2

電話 (0982)22-1855

<http://www.horita.jp/dai-9.html>

---- 出席カードには会員番号を。練習中のケイタイ着信音はオフに。 ----

本日の内容	前回の状況	会員数	出席数	出席率	自己採点
練習は4つに分けて行います。 (その日の練習で変更もあります。) ○ A (237~330小節) p.9~18 ○ B (411~654小節) p.21~35 ○ C (655~762小節) p.35~47 ○ D (795~920小節) p.50~63 12月11日まであと 48日	◆ ソプラノ	37人	30人	81.1%	65.0点
	♥ アルト	65人	55人	84.6%	65.7点
	♣ テノール	28人	21人	75.0%	67.2点
	♠ バス	35人	23人	65.7%	68.6点
	● 合計	165人	129人	80.6%	66.3点

♪ 秋山先生の指導をしっかりとマスター!



@ 「合唱幻想曲」 編

その付近の注意…●総合・◆ソプラノ・♥アルト・♣テノール・♠バス

その部分の注意…○総合・◇ソプラノ・♡アルト・♠テノール・♠バス

★…お話

(ほかの部分やパートの注意でも全体に関連がありますので、読み飛ばさないように!)

★【お話し】 延岡と大分の指導、楽しみにして来ました。…25年続けているんですよ。こっちが教えていただくぐらいかな? じゃ、よろしく!

○ 444 【Gro - Bes.】 最初の“Gro-”を力強くしっかりと。かなり長いことソロがあって、ここでコーラスが力強く。

○ 460 【Gunst.】 ここはちょっと長く。思いやって、短く切らないように。

● 461 【Nehmt〜】 ここから“Nehmt hin,”の“hin,”は4分音符と8分音符が代わりばんこにきますよね。この区別をはっきり。



● 463 【nehmt〜】 8分音符うたってるうちに、ちょっとずつ弱くなってしまいうんだけど!? 次(466)がpになりますけれども、そこを目がけて落とすんじゃなくて、そこまではpがないと思ってください。そしてそこ(466)で突然とびらがひっくり返ったみたいに…ね。

○ 464 【hin, ihr】 ここはpって書いてあるかな? この直前まで強くてp、パツと落としてください。

○ 474 【Kunst.】 ここは長いよ。

● 482 【Nehmt die〜】 490小節に行くまで長〜いcresc.です。だから出たここがちょっと大きすぎるかな。出て7小節と半分がcresc.です。



● 489 【schö - ner〜】 “〜schö-ner Kunst,”って力がなくなっちゃわないように。最後まではっきり。“schö-”は口で大きなマルをつかって。口が平たくなならないように。基本的には“o”の口をして“e”。

○ 530 【Gunst.】 ここは後ろに飛び出しちゃわないように。ソロに被らないように。音がにごりますから。

● 547 【Nehmt die〜】 ここもpから長〜いcresc.

◆ 551 【ben〜】 “…ファ・ミ・レ・ド・シ・ラ・ソ・ラ…”一番高いaをもうちょっと持ち上げて!

○ 554 【Kunst.】 パワーが足りないな!? cresc.の最後“Kunst.”でドシツと。

○ 574 [-] ffってのは倍ぐらいの音を出しますから。“Kraft-”と4つ伸ばしておいて、さらに口を開けて。会場の一番後ろの人たちが「おお!」って言うぐらいに。

● 592 【Göt -~】最後の“Göt-”で揺れちゃわないように。ビシッとお腹を支えて。

★ 【お話し】非常に短い時間、短い曲だったですけど、内容は濃いですからね。相当しっかりとした構成、しっかりとした発音、子音をはっきりね“K-”とか“G-”とか。

@ 「第九」 編

その付近の注意…●総合・◆ソプラノ・♥アルト・♣テノール・♠バス

その部分の注意…○総合・◇ソプラノ・♡アルト・♠テノール・♠バス

★…お話し

(ほかの部分やパートの注意でも全体に関連がありますので、読み飛ばさないように!)

○ 238 【Freu-del!】もう少しパワーが…まだ皆さん出てないのかな!? “Freu-del!”を軽くしないで。“-del!”は少し抜きますけど、消えちゃう“-de!”じゃなくて。“-reu-”は少し長くとする。

♣ 257 【Dei-ne Zau-ber~】音が上にいったり下にいったり、アルトの補強をしたりベースの補強をしたりしていますが、上にいった音はちょっと加減しておいてください。そのまま行っちゃうとデコボコがすごく目立っちゃう。

● 257 【Dei-ne Zau-ber~】このへんはまだ重さを残して堂々といきたいので、気が急いで先へ先へ…っていうことになっちゃうないようにね。テンポが切れたら駆け出しちゃったということにならないように。



○ 285 【wer auch nur】女性は“Ja,”は1拍しかありませんけど、ベースが“Ja,”と出たあとに“そうだ!”という感じでね。

○ 290 【konnt, der steh-le】“der”のdim.は、急激に落とした感じではなくて、1小節しかありませんけど、きれいにdim.、コントロールしながら。

● 321 【und der~】ここからひとつずつマルカートになります。

○ 329 【vor】ここの休止部でタンク(肺)に充分空気を詰めて。相当長いフェルマータになります。

○ 415 【freu-dig,】“freu-”をもうちょっとハッキリ。

○ 431 【-gen!】“-gen,”は4分音符ですけど、8分音符みたいに短くはなくね。今はほとんど“-n,”が聞こえない。舌をちゃんと上あごに付けて、鼻に響きがぬける。



♥ 543 【Freu-de,~】アルトはこの部分、あまり音域が高くないですよ。ちょっと音がこもってて出にくいところですけど、気持ちがんばってください。

● 543 【Freu-de,~】“Freu…d…, sch…ne…”と後ろが短く途切れないように。もう少し語尾を大切に音を保ちながら長めに長めに。

○ 543 【Freu-de,】ここの直前、うんとテンポを落とします。

- 566 【teilt; al-~】 “al-le Men-schen”、“l”が2つある、時代劇の“アレー”みたいになっちゃってる(笑)。舌を上あごにつけて“-l-”。そのあとの“Brü-der,”にはsfが必ず付いています。これも大事な言葉です。
- 595 【Seid um-~】 ここffになってる。mfに聞こえるんだけど!? 伴奏に負けないように。
- 604 【schlun-gen, Mil-~】 “Mi-”が長いですね。ちょっとcresc.を付けておくと、音を保っている感じが出ます。“Mi-”のあいだにゆっきりとじんわり、ふくらみを付けてください。
- ♥ 606 【o-nen! Die-~】 女性が“Die--sen Kuß-”と先取りします。sfが書いてあります。これをハッキリ。ほかのパートに先駆けてここが明瞭に出ないといけない。これを追っかけてソプラノとバス、最後にテノール。全部のパートのsfが突き抜けて出てこないといけない。
- 607 【Die--sen~】 “Die-”の押しが足りないや!
- 608 【Kuß der~】 “Kuß”は譜面には書いてないんだけど、ちょっと長めのテンポでやります。響きをください。
- 609 【gan--zen】 ここはもう一回、ffが書いてありませんか。ベートーベンが「ここでパワーをなくしちゃわないように!」と最後までがんばってというffなんです。“デル…ワー”ってならないように。本当に大きく口を開けて。
- 612 【ü-berm~】 そうそう、上の音、厳しけどとてもいい。
- 615 【muß ein】 “mu-”は口がちいちゃくなっちゃわないように。“モー”というぐらいの感じで息の通り道を広げておいてください。ほとんど“モー”って言っても“mu-”に聞こえるから。そして“ein”の“-n”までしっかり。今のだと“ムースアイ…リーベ…”って聞こえる。
- 622 【zelt muß_】 ここもバス“muß”、アルト・テノール“muß”。ソプラノ“muß”。
- 623 【ein_] “ein_”はゆっくり“n”まで発音。
- 631 【Ihr_ stürzt】 “stürzt nie-”のタイミングが大事。最初の1,2,3。“l”がピークだと思ってください。……ちょっとごっつい感じ。「これでもくらえ!」って感じに聞こえる(笑)。ふっくらと柔らかく“Ihr_”。柔らかく、アタックは、なしよ。そして1,2,3,“4”のところ“stürzt”。なんとなく行ってしまわないように。
- 633 【Mil-li-】 cresc.もうちょっといきましようか。
- 635 【Ah-nest】 ここからこの前ちょっと落としておいてのcresc.はちょっと長めでffまで。
- 637 【Schöpfer,】 “Schöpfer,”のときに急がないこと。次にffになって、その次は休符…という感じで急がない。ここまで持ち上げてきたものを“Schöpfer,”と腰を据えるみたいに押さえ込む。



○ 639 【Such' ihn】 “-ch”がありますよね。“…ホ”という発音をもう少し。この発音は“ihn”の直前、1と、2との裏ぐらい。

○ 640 【ü-berm】 “ü-berm”の“m”が聞こえない!? 口をちゃんとつぶってから“Ster-”。でもこの次の“Über Ster-nen”(643)は“m”がありません。これをハッキリ区別しないと。

♣ 646 【woh-nen,】 テノール、少し低い? まわりの音を聴いて自分の音をスポッとそこへ。

♠ 646 【woh-nen,】 …最後の“woh-nen,”は3度ぐらい下が聞こえてきたんだけど?? 女性が(650)で出たときにオーケストラがちゃんと下のaを弾いてますのでこれに乗っかってくださいね。

○ 646 【woh-nen,】 “wo…”、“ヴォ…”という発音が聞こえるように。杭と棒みないな発音にならないように。

◇ 650 【ü-ber】 ソプラノはほとんど大丈夫ですね。とっても神秘的で緊張のある音の状態ではなくてはいけないんですけど、体が固くなっちゃうと、声まで固くなり音は下がるし途切れ途切れの状態になってしまいますので、体はリラックスさせといて。でも音は大きく雑になっちゃいけない。

♡ 650 【ü-ber】 怖がらないでオンタイムで出てください。誰かのあとについてこっそり…じゃなくて(笑)。

♣ 651 【ü-ber】 出たら、そのまま保っておいてください。

♠ 651 【ü-ber】 「…あ、良かった!」って大きくならないように。

◇ 654 【---nen.】 ソプラノ大丈夫だよ。

♡ 654 【---nen.】 アルトがちょっと支えきれないね。

♥ 655 【Seid_ um--~】 全部の音をお腹から。これをマネしてほかのパートが出るから、男性も負けないように。

★ 655 【お話し】 器乐的なんだけど、これはベートーベン独特の表現。声楽に応用しているわけで、オーケストラのパートは全部の音符にsfやfを何十小節にもわたって書いてあるんです。これを抜いてしまうと、流れたような音楽になってしまう。

♥ 672 【Freu-de!~】 二重フーガが始まって“Freu-de!”(ここ)、“Freu-de!”(674)とあるところ、下に降りた後のほうをよりしっかりと。

● 730 【Ihr stürzt~】 バスが歌いだしてテノールに引き継いで歌い終わるまでcresc.なしです。pのまま。……2分音符を落ち着いてちょっと長め長めにとるとあわてているように聞こえない。このテンポは動かさない物差しですから。

● 738 【~】 アルトが出てからcresc.が始まります。

● 757 【woh-nen,~】 ここの“-nen,”、この部分はしっかり。そして次の“ein_”。ブレスしないでやってみてください。



- 759 【lie-ber〜】 ここのp、“Va-ter”(560)のpiú p、“-nen.”(562)のpp。ひとつずつ階段を降りていくように小さくしていきますから。

♡ 762 【-nen.】 音程、もうチョイ上!? ご自分の声に酔っちゃわないようにちゃんと耳を働かせて。

- 814 【】 “weilt.”を切るときは指揮で合図(手を回して閉じる)します。

- 880 【Die-sen〜】 “Die---sen Kuß der gan-zen Welt! …”と、これから先の全部の音にアクセントがあります。激しくしっかりと大きくください。そして“Die-”(887)のところにもまたsfがある。



- 895 【gan〜】 アルトとテノール、バス、4分音符で降りて行くところ、それをちゃんとがんばって、なんとなく尻すぼみにならないように。最後の盛り上がりのところに行けなくなりますので。

- 918 【Freu-de, schö--ner〜】 “schö-ner”のところにsfがあるでしょ、確認してみてください。そして“Göt-ter-fu-ken!”(919)のところにff。最後まで整えっぱなし! そして次に“fun-ken!”(920)これもまたffで、もう一回締めくり!!って、とても断定的な終わりだよという感じです。

@ 「聖夜」 編

その付近の注意…●総合・◆ソプラノ・♥アルト・♣テノール・♠バス

その部分の注意…○総合・◇ソプラノ・♡アルト・♠テノール・♠バス

★…お話

(ほかの部分やパートの注意でも全体に関連がありますので、読み飛ばさないように!)

- 1 【Si - lent night〜】 体を固くして歌わないように。きれいな冬の星がいっぱいの夜空、敬虔な気持ちを持ってレガートな感じを出してください。……“Si-lent nigh…Ho-ly nig…”って語尾がない。“ホーリー無い…”じゃ困る(笑)。…そして2小節ずつできるだけ繋げて歌って…突っ張る必要はない。“きいよしい〜!”はない。



- 11 【Sle - ep in Heaven - ly〜】 下のソ、上のソ…下の音を確保できていない人がいる。

- 12 【peace〜】 語尾を揃えるようにね。

★【お話し】 言葉はハッキリと。そしてレガートにブレスを揃えて。

★【最後に】 まだ練習はありますよね。これからは音程のこと、きちんと縦の線を合わせるということ、言葉の頭の発音、さっき気になったところお客さんもよく知っているところですので、そのあたりをおさらいして練習してください。…それから“Freu-de, schö-ner …”と本当に輝かしく喜ばしく歌

わなければならないときに、猛烈に恐い顔をしてないかな??(笑)。これはナシね。生きてて良かったと思って歌ってね(笑)。

◆ご指導大変勉強になりました。ありがとうございます。

◆自分に努力賞をあげたいけど、まだまだでした。やっぱり秋山先生はすごい。

◆10年ぶりで忘れていた? とても和やかな指導で、心優しく歌えました。ありがとうございました。

◆今日の練習は先生の指導を受けられてとても勉強になりました。本番迄がんばりたいと思います。

◆久々に来ました。残りわずか。頑張りまーす。(湯ばーば)

◆秋山先生のご指導を受けることができ感激です。もっと勉強(練習)して本番をむかえたいと思いました。

◆調子が悪く前2回休んでしまったけど、今回練習に出られてよかったです。高い声はどうかできるようになったけど…声が細い!!(五月(さつき))

◆年のせい!? A,Hの音が出ない!! 秋山先生の指揮もあってはりきりすぎたのかな!! すばらしい第九になるよう、今日の注意を念頭に頑張ります。(H.K.)

◆貴重な先生のご指導、大変勉強になりました。

◆秋山先生の指揮、穏やかな中にもピシッと指導をしておられる様は、さすが日本のマエストロと言われるゆえんですね。がんばります。(m♪)



◆秋山先生ようこそ延岡へ。12月11日の演奏会の指揮、楽しみにしております。今日のご指導ありが

とうございました。

◆秋山先生のご指導、本当にありがとうございました。これから第九に幻想曲と、気を引き締めてがんばります。

◆たのしかったです。

◆秋山先生の貴重な時間、有り難うございました。

◆注意されたことを守ってがんばろう。

◆秋山先生の指導、とても素晴らしかったです。本番、頑張ります。(M.Yoshimoto)

♥スゴい上品でエネルギッシュ。本番までガンバルゾー

♥秋山先生、知的でダンディーで素敵な方でした。貴重な経験をさせて頂きました。本番に向けてガンバルゾー!

♥ありがとうございました。(チーママ)

♥とてもわかりやすいご指導で、とても勉強になりました。

♥こんなすばらしい先生の指揮で歌えるなんて本当に幸せです。

♥秋山先生はソフトでお優しく、すてきな方でした。ご指導を受けて大変光栄でした。こんな偉大な指揮者にお会いできて、第九の合唱に入会して本当によかったです。(N.K.)

♥とても楽しく練習ができました。秋山先生はお優しくしてエネルギッシュで、あっという間に時間が過ぎてしまいました。テレビの取材もあり、職場のの皆にバレていよいよ逃げられなくなりました。

♥体調が悪かったり、都合がつかなかったりで久しぶりの出席です。今日は秋山先生直接のご指導を受けることができ感激です!本番まで頑張ります!(KYON2)

♥新しい気持ちで第九に臨みます。

♥今日はとってもよかったです。(アッチャン)

♥先生の指導ですこし緊張したが、楽しく勉強になった。言葉の一つ一つの大切さを教えていただきました。

♥秋山先生のご指導でとてももののび歌えた気がします。

♥キンチョーして発声がボロボロでした。でも秋山先生の指導を受けられた事がはげみになりました。

♥声が出にくくつらかったです。でも初めての大会のステージでの秋山先生のご指導のもと、気持ちは盛り上がってきました!

♥練習とチケット売りもがんばります。

♥ステキな秋山先生の練習、よかったです。あと残りの日をがんばります。P33の「ü - ber'm Ster - nen -」ができますように…(Emily)

◆ぴりっとした雰囲気、やる気が出ました!

♥楽しくうたえました。(すずめ)

♥強弱をだしてすてきな演奏会になりますように。

♥プロの先生に教えて頂けるなんて本当にありがたいことでした。早く覚えてしっかり歌いたいです。

♥待ちに待った秋山先生のご指導、しっかりメモしました。本番に向けて練習します。(ヨッチン)

♥秋山先生の練習、胸がわくわくして臨みました。ありがとうございました。

♥今日はいつもの声が出ない所が出ました。とても楽しく歌えました。

♥秋山先生の指導、まちかねていました。(ウエンディ)

♥秋山先生はすばらしい!!

♥秋山先生のソフトなご指導、音楽のめりはり、さすが。きれいな音楽に仕上がろう。

♥秋山先生、とてもステキな方でした。ますますやる気が出てきました。

♥穏やかでとても優しい秋山先生。ステキですね♡ 今日教えて頂いたことを忘れないように家で復習します!!(ひよっこ 3才)

♣今夜は7時となっていたので、始まっていてびっくりしました。

♣指揮者の先生はすばらしいです。

♣おつかれ様でした。今村先生がおっしゃられたように、ダンディな秋山先生でした。本番の第九が楽しみです。

♣秋の虫の合唱も弱々しく、もう終わりです。しかし私たちはこれから力を入れなければなりません。

ん。(ヒーロー)

♣すみません。今年初めての練習でした。残りわずか、頑張ります。(ソネット)

♣いよいよ本番って感じで気合いが入りました。チケットのほうもがんばらなくては。

♣秋山先生の指揮で歌いましょう。(ねこふんじゃった)

♣世界的なマエストロのご指導を受けさせていただき、ありがとうございました。歌心にスイッチを入れていただき、至福の時をすごすことができました。幸せな一日となりました。(す)

♣秋山先生の指導、緊張しました。穏やかな語り口ですが、何か深〜いものを感じます。すごい先生の指揮で歌うんですね。

♣本番までやる事がいっぱいだ。とりあえずチケットだ。

♣さあ先生の指揮だ。勉強、勉強。練習、練習。追い込み、追い込み。(マツチャン)

♣一言、秋山先生って優しい先生ですね。(Ryo)

♠プロの指揮者の凄さがわかった。

♠久しぶりでキンチョーした。

♠頑張ります! 歌います!

♠秋山先生のにこやかな表情でのご指導で、声も出て気持ちになりました。(ソルトビーチ)

♠もう少しで本番! そろそろエンジンかけなきゃ~! と思っているが...(Tyuu)

♠すごく良かった!! きつかったが...(がみchan)

♠秋山先生がおっしゃった笑顔で歌えるよう、がんばります。(がんばるぞー)

♠がんばりました。

●編集後記

次回は**11月3日**(水)19:00~21:30



前回の秋山先生のご指導、いかがでしたか? 的確で鋭い指摘だったように思います。その内容もなんとか今回の練習には間に合わせてモジにすることができました。しっかり読んでいただき、楽譜にそれぞれ理解できるように書きうつして最後の仕上げに活かしてください。【munenori@horita.jp】